

保健・医療関係者対象**DVの理解と適切な対応**

令和2年 11月26日（木）13:30～16:30

新型コロナウイルスの影響で人々の暮らしは大きく変わりました。感染症対策、在宅勤務、自粛による収入減、失業などストレス要因も増え配偶者暴力の状況にも大きな影響を及ぼしています。この困難な時代、DV被害者支援においても保健・医療関係者の役割はますます重要になっています。本研修ではこの半年間の配偶者暴力について、データを基に状況を伺います。それを踏まえ、保健・医療関係者が押さえるべきDV被害者対応の基本を学びます。

会場：東京ウィメンズプラザ 地下1階ホール（定員200名）

対象：都内保健・医療機関に勤務する職務関係者（都内区市町村の男女平等参画施策担当課、男女平等参画センター、福祉事務所、子供家庭支援センター、児童相談所等の職員・相談員及び職務として女性や子供の支援に関わる関係者、看護師・助産師等養成機関の学生も受講可能です。）

【講義1】13:30-14:15（受付開始13:00） 「内閣府『DV相談プラス』から見える 配偶者暴力の傾向」	藤江 美奈さん （内閣府 男女共同参画局 男女間暴力対策課 暴力対策専門職）
【講義2】14:30-16:00 「早期発見と二次被害防止のために —保健・医療関係者が知っておくべき DV被害者対応の基本—」	幸崎 若菜さん （医療法人社団向日葵会まつしま病院助産師）
【情報提供】16:10-16:30 「東京都発行 医療関係者のための配偶者 暴力被害者対応マニュアル」について	東京都生活文化局 男女平等参画課 職員

*内容は変更になる場合がございます。

*参加証の送付はありません。ご参加いただけない場合のみ、こちらからご連絡いたします。

- ◆ 申込み期限 令和2年11月23日（月・祭）
- ◆ 申込み方法 申込用紙（裏面）をFAXまたはEメールでお送り下さい。
Eメールの場合は、件名に「職務関係者研修（第1回保健医療関係者対象）の申込」と明記の上、申込用紙の要件を記入してお送りください。

*マスクは必ず着用し、会話はお控えください。
*入場時に検温、手指の消毒をお願いいたします。
*37.5度以上の発熱、風邪の症状等体調が良くない方は参加をご遠慮ください。

- ◆ 問合せ先
東京都生活文化局都民生活部 東京ウィメンズプラザ
「職務関係者研修（第1回）」事業推進担当
〒150-0001 渋谷区神宮前5-53-67
Tel：03(5467)1980 Fax：03(5467)1977

E-mail：wkoza@tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp

講師プロフィール

●幸崎 若菜（こうさき わかな）さん

医療法人社団向日葵会まつしま病院 助産師。

助産師として、平成 16 年 4 月から国立成育医療センター勤務。平成 17 年 8 月より医療法人社団向日葵会まつしま病院勤務。平成 23 年 2 月、性暴力被害者支援看護職（SANE）取得。平成 30 年 4 月より令和 2 年 3 月まで高知県立大学看護学部助教。令和 2 年 4 月よりまつしま病院勤務。専門分野は、社会的ハイリスク妊婦の支援・性暴力被害者支援・性の健康教育。日本思春期学会、日本母性衛生学会、日本フォレンジック看護学会、日本子ども虐待防止学会、日本周産期メンタルヘルス学会所属。



2 年度 職務関係者研修（第 1 回）〈11 月 26 日実施〉 「保健・医療関係者対象 DV の理解と適切な対応」

申 込 書

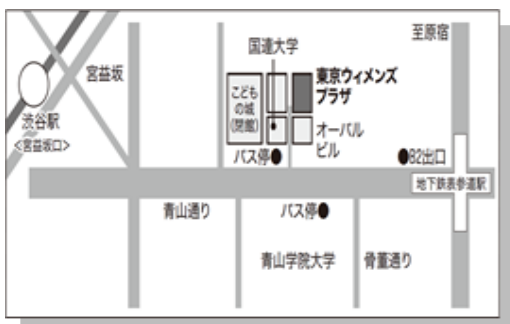
東京ウィメンズプラザ 事業推進担当行

FAX：03-5467-1977

送信日： 月 日

ふりがな 氏 名			
所 属			
職 種		職務経験年数 年 月	DV 被害者支援経験 経験あり・経験なし
参加希望（○をお付けください）	*講義 1	*講義 2	*情報提供
中止などの緊急連絡時に	電話・fax		
受け取れる連絡先（必須）	メールアドレス		
講師への質問 参加動機			

※個人情報、研修の運営目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。



会場のご案内

JR山手線・東急東横線・東京メトロ副都心線・京王井の頭線：
渋谷駅徒歩 12 分
東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線：
表参道駅 B2 出口より徒歩 7 分